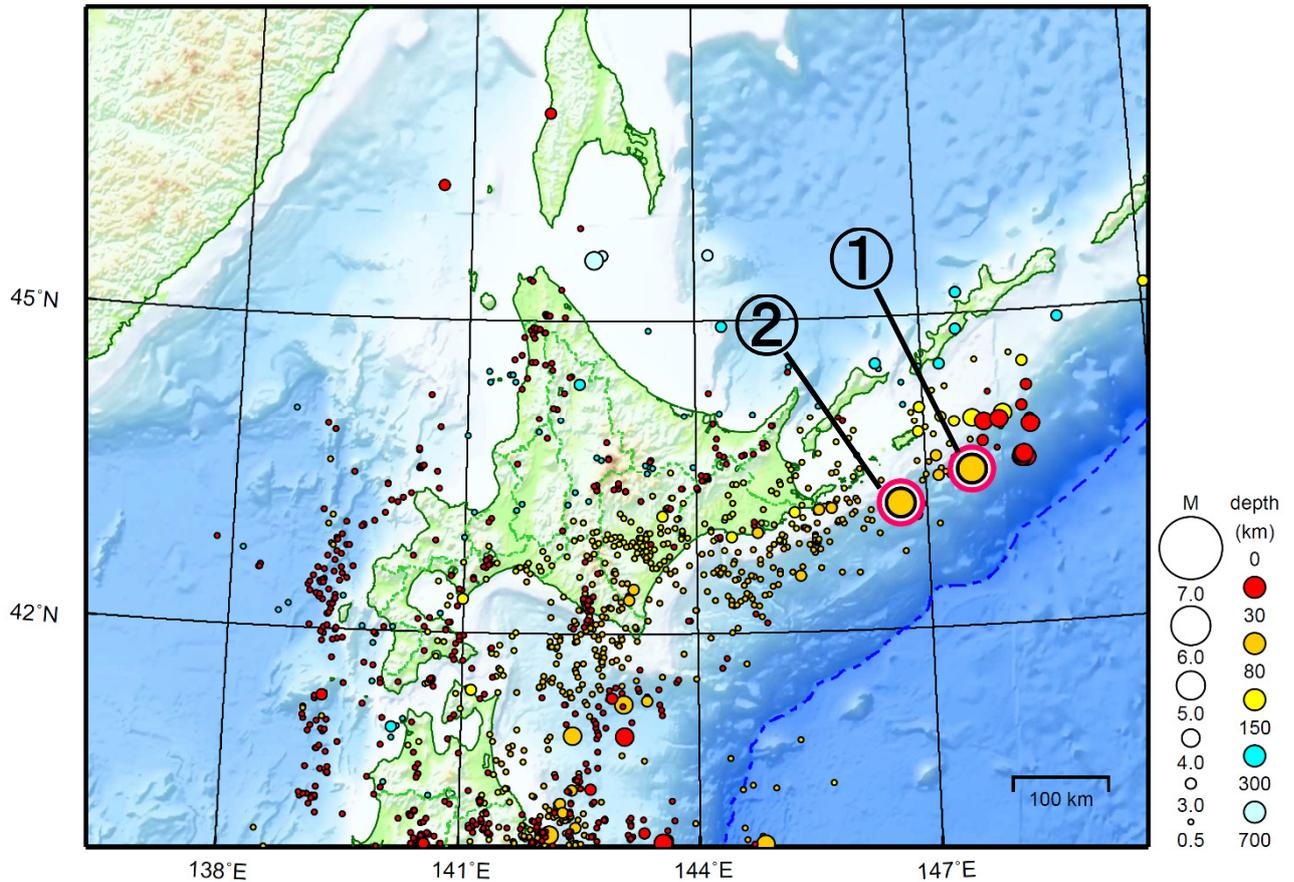


# 北海道地方

2016/05/01 00:00 ~ 2016/05/31 24:00

N=1416



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

- ① 5月3日に北海道東方沖で M5.9 の地震（最大震度3）が発生した。
- ② 5月12日に根室半島南東沖で M5.0 の地震（最大震度3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

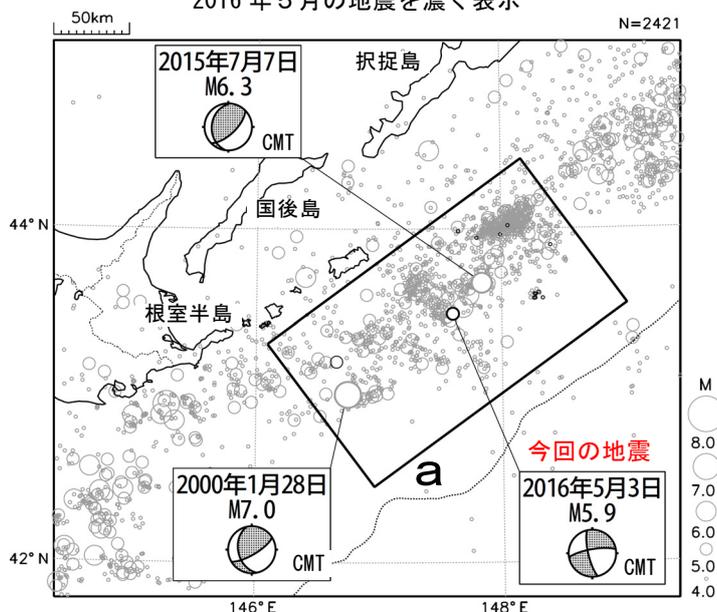
# 5月3日 北海道東方沖の地震

2016年5月3日09時00分に北海道東方沖でM5.9の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は北西-南東方向に圧力軸を持つ型である。

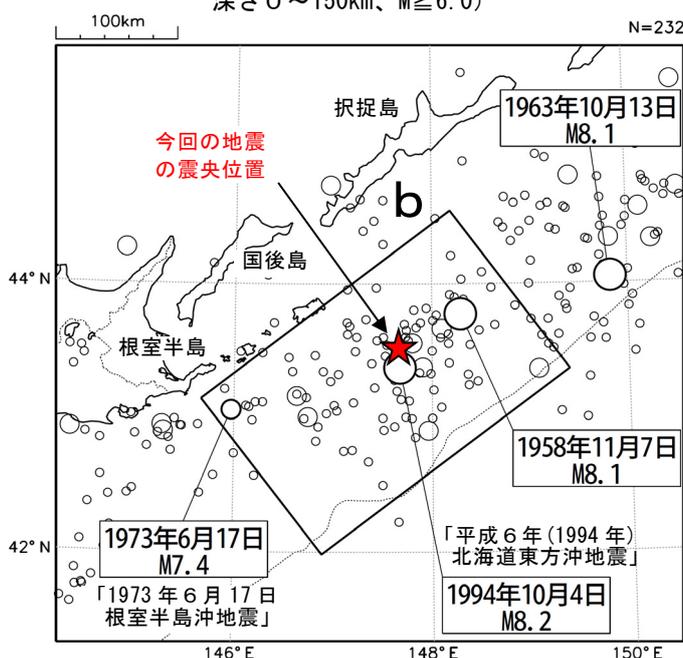
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、最近では、2015年7月7日にM6.3の地震（最大震度3）が発生している。最大では、2000年1月28日にM7.0の地震（最大震度4）が発生し、負傷者2人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M7.0以上の地震が時々発生しており、M8.0以上の地震が2回発生している。1994年10月4日の「平成6年（1994年）北海道東方沖地震」（M8.2、最大震度6）では、根室市花咲で168cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測するなど、北海道から沖縄県にかけて津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者436人、住家被害7,519棟等の被害が生じた（「平成6・7年災害記録（北海道）」による）。

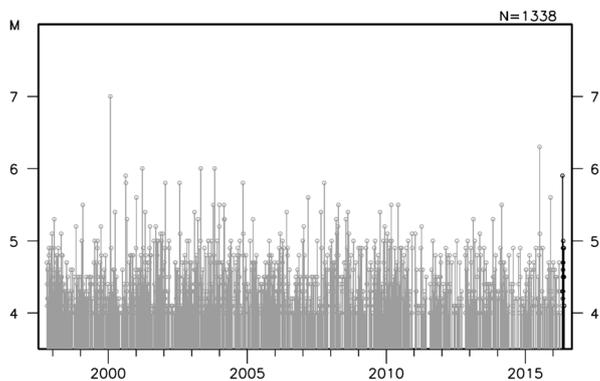
震央分布図  
(1997年10月1日~2016年5月31日、  
深さ0~150km、M≥4.0)  
2016年5月の地震を濃く表示



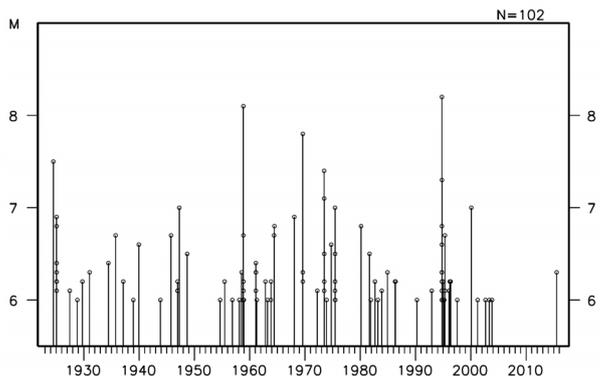
震央分布図  
(1923年1月1日~2016年5月31日、  
深さ0~150km、M≥6.0)



領域a内のM-T図



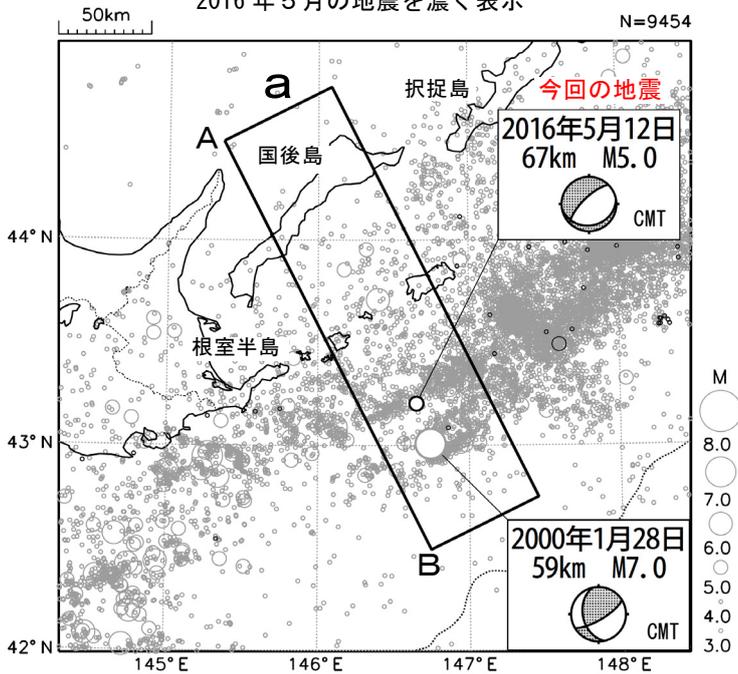
領域b内のM-T図



# 5月12日 根室半島南東沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2016年5月31日、  
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ )  
2016年5月の地震を濃く表示

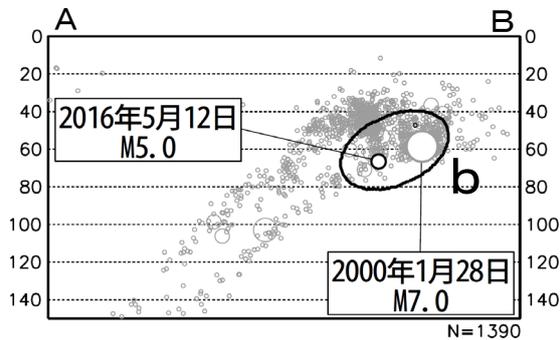


2016年5月12日15時32分に根室半島南東沖の深さ67kmで $M 5.0$ の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が太平洋プレートの沈み込む方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

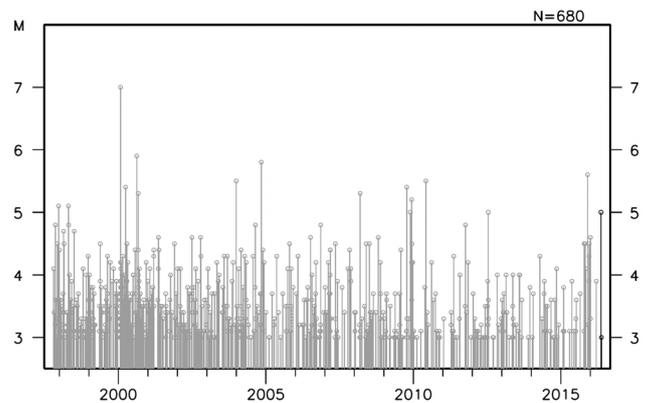
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生しており、2000年1月28日には、 $M 7.0$ の地震 (最大震度4) が発生し、負傷者2人の被害が生じた (総務省消防庁による)。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。最大は、「1973年6月17日根室半島沖地震」 ( $M 7.4$ 、最大震度5) で、根室市花咲では280cm (平常潮位からの最大の高さ) の津波を観測するなど、北海道から関東地方にかけて津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者28名、住家被害5,153棟などの被害が生じた (「昭和48・49年災害記録 (北海道)」による)。

領域a内の断面図 (A-B投影)

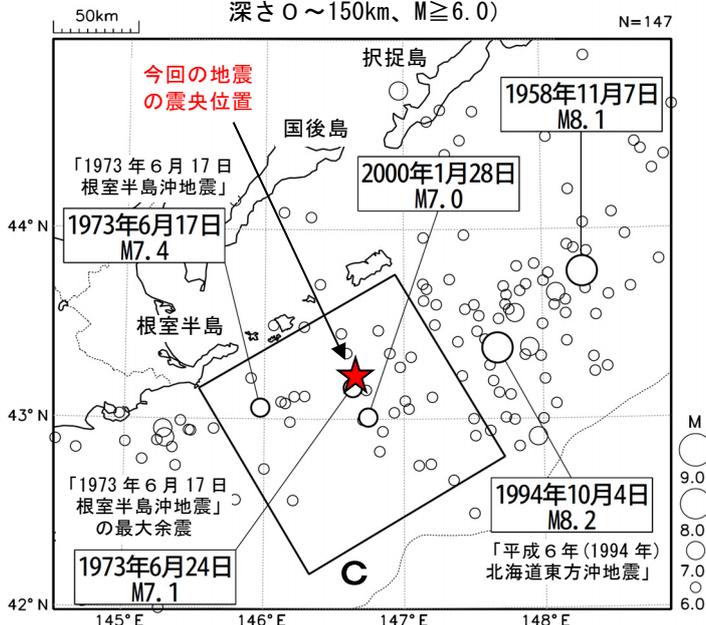


領域b内のM-T図



震央分布図

(1923年1月1日～2016年5月31日、  
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ )



領域c内のM-T図

